



MODEL

102



ジェフ・ロウランドはリスナーの感情のひだに染み込むような音質、そして演奏家との橋渡しをして、感情を分かちあえることが出来るようなオーディオ機器をお届けしたい、という思いで数多くの製品を発表してまいりました。第一号機のモデル7から現在に至るまで、その製作、設計コンセプトは20年間、一貫して維持しています。最近の20年でエレクトロニクス技術は大きく飛躍しました。コンピューターが一人一台の時代となり、マイクロコンピューター制御による家電製品が普及し、90年代と比べても私たちを取り巻く電気製品は大きく様変わりしています。オーディオ機器の設計制作でもこのエレクトロニクス技術の恩恵を最大限に享受すべきです。ノイズレベルを掘り下げて、今までノイズに埋もれて聞こえなかった弱音を生き返らせ、音楽演奏の広大なダイナミックレンジを再現して生命を吹き込む、それは感動する音楽再生を求めてたゆまない努力をなさっているオーディオファイルへの一つの回答となり得るものでなければなりません。

ジェフ・ロウランドは妥協を許さない設計思想、入手可能な最高品質の素材を駆使することで存在感を示し、以来20年、高い信頼と評価を受けてまいりました。モデル102の開発においてもこの姿勢はそのまま堅持されています。お求めやすい価格を目指し、パーツ性能の妥協は一切行わずに最適の材料を厳選し設計しました。製造過程でも簡便な方法でコストカットをせずに、ジェフ・ロウランドとそのグループが全力を注いで仕上げたアンプです。パソコンが時代とともに高品質(高速)、低価格へと進むように、エレクトロニクスパーツもその恩恵を受けています。価格は、旧態依然とした製品と比較して、性能と正比例しない時代だからこそジェフ・ロウランドから低価格、高性能アンプが発表出来たのです。

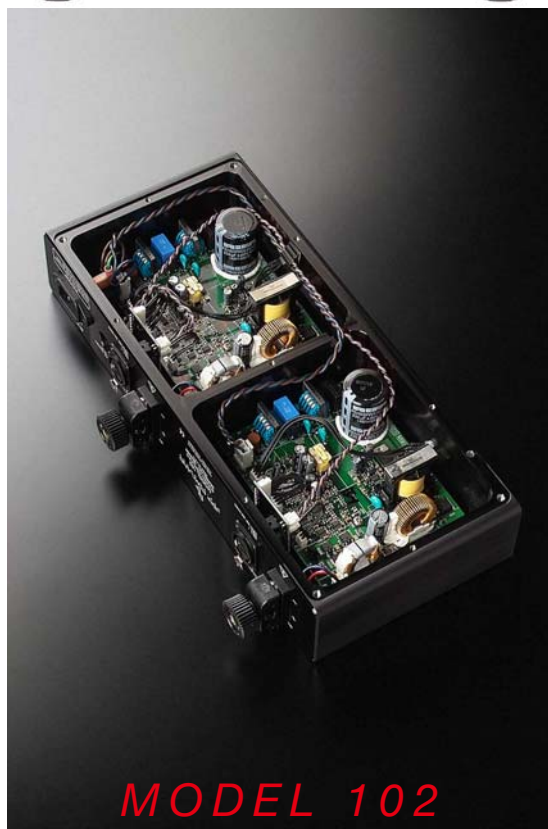
上級機モデル501や伝説のプリアンプ、コヒレンスなどと全く同様にアルミニウムブロックを削り出した一体型シャーシをデザインしました。ジェフ・ロウランドでは伝統とも言える切削加工アルミブロック構造だからこそシャーシ共振を限りなくゼロに近づけ、各ステージ間の干渉を防ぐことが出来ました。質量やルックスのためでは決してなく、純粋に音質を考慮した上での究極のシャーシ構造です。非共振ですから、共振による付帯ノイズが増幅されないため、非常に低いノイズフロアレベルと広いダイナミックレンジを得ることが出来ます。また、回路はツインモノ構造のシャーシのため、中央部で完全に分離され左右のチャンネルが隔離されています。しかもパワーサプライは各チャンネルとも固有に備わっていますので、チャンネルセパレーションはモノラルアンプと比較して勝るとも劣りません。

大切な音楽信号を細大漏らさず取り入れる大切なインプットステージは、入力トランスのメリットを最大に生かしたユニークな回路です。増幅回路に飛び込む電磁波ノイズ成分をこのインプットステージとシャーシ構造で完璧にシャットアウトし、混変調ひずみを極限にまで抑えます。それによって、静謐な背景に浮かび上がる音楽信号だけを増幅することが出来るのです。さらに、この回路によってプリアンプなどの送り出し機器とのインピーダンスや位相が最適条件で整合しますので、ソースの音楽信号はあたかも水が砂に染み込むが如くアンプに注がれ、そのまま増幅されてスピーカーに送られます。また、シングルエンド、バランスモードで使用しても同一ゲインが得られるように設計しています。(シングルエンドプリアンプからの入力オプションでRCA-XLRアダプターを用意いたしております。)

増幅素子はデンマークで開発されたアイスパワーを使用しました。この素子は第五世代の増幅素子と呼ぶことが出来ます。真空管、パイポーラトランジスタ、FET、パワーICといった今までの増幅素子発展段階の次の世代を担う先進的な素子です。ノイズレベルの低さとダイナミックレンジの広さ、正確でハイスピードなトランジェント特性と混変調ひずみの少なさ等、パワーアンプにとって理想的な素子です。非共振シャーシ構造とのシナジー効果でこの素子の特質を極限まで生かし、音楽に生命を吹き込むパワーアンプになりました。アナログ回路とデジタル回路の良さを取り入れて完成させたアイスパワーですから、微細レベルのひずみ、ハイスピードなトランジェントの良さに加えて、低域から高域までなめらかなつながりで、音楽は私たちの耳に届きます。スムーズな音に加えて、中域、広域でのクリアさがとてもすばらしく、低域は速いレスポンスとともに十分なスピーカードライブ能力が備わっています。何もない静かな空間から立ち上がる音楽をピアノシモレベルでもクリアで精緻に再現。「音楽再生の根源的要素はディテール表現にこそ宿る」、というジェフ・ロウランドの設計哲学を実証します。音と音の間にある無音部分をいかに静かに表現することによって、ノイズに埋もれていた音は、あたかも霧が晴れて見通しの良くなった風景を見るが如くリスナーの耳に届きます。アイスパワーはこの目的にかなう優れた素子であり、ジェフ・ロウランドはモデル302以来ずっと採用し続けています。

優れた素材を感性と知性でまとめ上げる。最先端技術により、ハイスピード回路と非共振シャーシを制作し、大切な機能部分を宝石箱に入れるような気持ちで組み上げていく。全ての要素が有機的に結合し、作動する。そ

こに広大無辺な音の世界が浮かび上がる。音楽家とリスナーを一体化し、より多くの方々と心の底から音楽の楽しさ、美しさを分かち合いたい、というジェフ・ロウランドの希望が新たな第一歩を踏み出しました。



MODEL 102



ジェフロウランドデザイングループ「モデル102」小型高出力、低消費電力ステレオパワーアンプ

- 最大出力:100W @ 8Ω, 200W @ 4Ω ■周波数帯域:5Hz ~ 65kHz -3dB @ 8Ω ■最大出力電流:11Amps以上 ■ダイナミックレンジ:110dB ■最小インピーダンス:3Ω
- THD+N:0.006%以下 @ 1W, 8Ω, 1kHz ■CCIF 混変調ひずみ:0.0005%以下 @ 10W, 4Ω, 14k/15kHz ■ダンピングファクター:1000 @ 1kHz, 8Ω
- ゲイン:26dB ■入力インピーダンス:40kΩ, (バランス、アンバランス共通) ■絶対位相:正相, Pin 2+ ■入力:1系統 / チャンネル, XLR
- 出力:1系統 / チャンネル, CE バインディングポスト ■消費電力:7W アイドル時・実測:500W 最大時 ■重量:3.4Kg ■寸法:68.5mm(H) x 34.8cm(W) x 19cm(D)